

ふれあい

— 東部地区社協だより —

第 63 号

発行日 令和6年3月15日
 発行 東部地区社会福祉協議会
 事務局 鎌ヶ谷市東道野辺4-9-50
 東部学習センター内
 電話 442-5141
 編集 広報啓発委員会

ふれあいサロン「すみれ」

地域交流の場づくり

憩い、ふれあい、おしゃべり、モノ作りなど地域の誰もが気楽に参加できるふれあいサロン「すみれ」。毎回、健康のお話や軽い体操、ゲームなどもやっています。隣の部屋では2卓で麻雀も楽しんでもらっています。

12月16日は折り紙で作るクリスマスリースを制作。皆さん素敵なクリスマスリースが出来ました。



- ◇開催日時 毎月第3金曜日 13時30分～
- ◇開催場所 東部学習センター地下1階 視聴覚室

令和6年度の開催予定 (参加費 100円)

4月19日 (金)	5月17日 (金)	6月21日 (金)
7月19日 (金)	8月16日 (金)	9月20日 (金)

みんなで健康「ほのぼの会」

健康長寿の実現

高齢者の方や病気、事故などで軽い障害があっても自力で会場まで来られる方を中心にした「ほのぼの会」。10月24日にはコロナ禍の中、中止していた「ミニ運動会」を実施。バグー、輪投げ、風船渡し、玉入れなど色々なゲームを行い、参加された皆さんは大変盛り上がりしました。



12月19日はこちらも開催を中止していた「クリスマス会」を実施。ステージにクリスマスツリーを飾り、民謡踊り、フラダンス、合唱、そして参加者皆で歌うコーナーもあり楽しんでもらいました。最後に、抽選会を実施、皆さん全員に賞品をお渡ししました。



- ◇開催日時 毎月第4火曜日 13時30分～
- ◇開催場所 東部学習センターレインボーホール

令和6年度の開催予定 (参加費 100円)

4月23日 (火)	5月28日 (火)	6月25日 (火)
7月 お休み	8月 お休み	9月24日 (火)

皆さまの積極的なご参加をお待ちしています

地域とのつながりを深めた

令和5年11月12日（日）新型コロナウイルス感染症防止対策により4年振りの開催となりました。東部学習センターに来賓として芝田市長、社会福祉協議会より徳田会長、同笠井事務局長、青木次長を迎えて始めました。サークル発表の部、展示の部も開催を中止していた間にサークルの解散や会員数も減り、参加団体も少なくなりましたが小雨降る中、開場時には多くの入場者がありました。ステージ発表の部では老人クラブ、談話室、歌、踊り、お話など日頃からの練習の成果を存分に発揮し、レインボーホール内は熱気に溢れていました。



芝田市長



談話室 フライデスマイル



道野辺双葉会



談話室 ひまわり

福祉相談コーナーでは南部地域包括支援センターにより、血圧測定、介護サービス、健康についての相談に多くの方がみえていました。

入場者は約350人でした。

尚、前日には同会場で「東部ふれあいまつり」が開催されました。

令和元年以後、3年間開催を中止してきましたが今回は開催となりました。前回に比べサークル発表の部、10団体、展示の部、13団体と共に少ない参加となりましたが、開場より多くの来場者でステージ発表、展示販売も行われ入場者も1,276人と賑わっていました。



徳田社協会長



篠原東部社協会長



健康相談風景

子どもたちを地域で見守ろう！

「東部ふれあい福祉まつり」



道野辺親和会



健康福祉委員会の展示コーナー



談話室 ティタイム



三区連なごみ会



光の里笑福会



ふれあいサロン「すみれ」

地域交流バス研修の報告

コロナ禍のために中断していたバス研修が、11月30日(木)4年ぶりに実施されました。

今回は道野辺第一区自治会の皆さんを中心に、東部地区の各自治会からの参加者とで、34名の皆さんが参加されました。

大型バスで長南町の笠森観音を見学。急な坂道と、65段の階段に汗をかきましたが、皆さん元気に賑やかに参りをして楽しいひと時を過ごしました。その後、木更津で昼食をして、道の駅に立ち寄り帰路につきました。

今年はコロナ禍の影響で、適当な研修場所が見つからず、情報交換と親睦交流が中心になりました。日頃交流の少ない地区同士のおふれあいの機会となり、有意義な研修会になったと思われます。



ハロウィン 仮装イベント開催!

「ふれあい自治会」では前年に続き、10月29日(日)自治会の子供たちを中心に開催。

皆それぞれ仮装をし、子供たちの家を回り「トリック・オア・トリート!」の合言葉でたくさんのお菓子をゲット。



- ご近所の子どもさんに声をかけましょう
- 登下校時に合わせて家の周りの掃除を!

- 買い物時間を下校時に合わせてみましょう
- 登下校時に合わせて犬の散歩をしませんか

青少年育成

災害時の飲み水と灯り

12月17日(日)東部学習センターレインボーホールにて青少年育成事業として、「かがやまなびい大学」から今関先生を講師にお迎えし、震災などの災害時の生活に大切な「飲み水と灯り」を題材に授業が行われました。当日は、東部小と道野辺小の児童と保護者29名(内児童20名)の参加がありました。参加者が6グループに分かれて、ペットボトルを利用した浄化装置、アルミ缶を使ったコンロ、空きびんを利用した灯りの3つのテーマに沿ってのお話と工作の体験がありました。災害クイズなども交えながらの楽しい時間でした。



灯りとコンロ

福祉講座開催

つながろう！地域の底力！！

1月24日(水)東部学習センターレインボーホールで「つながろう！地域の底力！！～地域の仲間づくりに～」を主題に福祉講座が開かれました。講師に鎌ヶ谷マネジメントラボの伊藤さん、甲斐さんをお招きしました。

始めに、能登半島地震の様子を映像で見ながら被害や避難の状況を確認し、「鎌ヶ谷に震度6の地震が来たら、あなたはどうしますか？」というテーマでワークショップを行い、グループ毎に発表しました。



その後、地震や津波に関するクイズや防災カルタで防災について

楽しみながら学び、最後に、100円ショップで揃えられる防災グッズの説明がありました。防災グッズは、衛生用品、停電時に必要な物品、筆記用具、からだの環境整備、保存食(レトルト食品等)、コスメ、ベビー用アイテム等に分類して展示と説明があり、参加者28人の皆さんは大変参考になりました。

移動児童館開催

12月15日(金)東部学習センターレインボーホールで、児童福祉行政の一環として移動児童館が開催されました。

これまで東部地区には児童センターがありませんでしたが、令和6年3月20日に東部児童センターが開設されるので、今回と1月31日の開催で最後になりました。

当日は南児童センターの先生他6名、おもちゃコンサルタント等多くのスタッフにご協力頂き、東部小・道野辺小の児童が32名参加し楽しく遊んでもらいました。



子供達はコンサルタントの方からゲームの遊び方を教えてもらい、あっという間に覚え、スタッフも一緒に夢中で色々なゲームに興じていました。最後は子供達も一緒に後片付けをし、明るい顔で帰って行きました。

本年3月の東部児童センター開設後は、沢山のおもちゃやボードゲーム等を用意してお待ちしていますので、保護者の皆様も一緒に遊びに行きましょう。

皆様の善意
ありがとうございました

陶芸サークル 土の会 様より

5800円

ご利用ください！(無料)

車いすの貸し出し
をしています。(5台)



福祉の相談先がわからない時は
お気軽にお問い合わせ下さい。

東部地区社会福祉協議会

TEL・FAX 047-442-5141

東部学習センター内(火～土曜日 9時～16時)

編集後記

今号の2・3面は「東部ふれあい福祉まつり」の記事です。このまつりで活躍しているのはシルバー世代の方々です。こうした活動に関わっている皆さんは、活動を通しての友人も多いことでしょう。出不精の方の中には孤立感を感じている人もいます。「きょういく」と「きょうよう」という言葉があります。「今日行くところ」と「今日する用事」が孤立を防ぐための有効な手立てだそうです。週に1回でも趣味の活動やボランティア活動でも自分ができる好きな活動に取り組み役割を持つことで、繋がりができて生きがいにもなるそうです。

事務所が臨時休業の場合
下記へお問い合わせください

【お問い合わせ】

鎌ヶ谷市総合福祉保健センター5階(市役所となり)

鎌ヶ谷市社会福祉協議会

TEL 047-444-2231(月～金曜日 8時30分～17時)